

あなたの馬に、 競技で最高のパフォーマンスを！

その鞍、競技での力を引き出せていますか？

英国マスターサドルフィッターが、その一步を支えます。

英国公認マスターサドル＆サドルフィッターのマーク・フィッシャー氏が、ESJスプリングドレッサージュ期間中にサドルフィッティングを行います。

英国やヨーロッパでは、馬の背と動きに鞍をフィットさせることが常識になっています。

スクールホースで年1～2回、競技馬であれば最低でも年2回以上は鞍の調整を行います。

それは、馬の背中がそれだけ変化しているからです。はじめのうちに合っていた鞍であっても、体型が変化することで徐々に合わなくなり、それが馬のパフォーマンスに直結します。

合わない鞍により、馬の反応が鈍くなったり扶助に対してネガティブな反応を示したりするようになり、さらに筋肉が落ちて行くという悪循環を招きます。

対して正しくフィッティングされた鞍は、馬の背を保護し、ライダーの扶助が伝わりやすくなり、人馬のコミュニケーションが非常にスムーズに行えるようになります。

今回は、みなさんの使用している鞍の調整だけでなく、頭絡の調整、また新しい鞍の紹介も行います。

馬具がフィットすると、どれほど馬が気持ちよく動くことができるのか、ライダーがどれほど座りやすくなるのか、ぜひ体験してみてください。

鞍のフィッティングの方法

① STATIC

アセスメント

静止状態でのフィッティング

前後左右のバランスと安定性、クリアランス、長さ、パネルの接触、帯道の位置など



② DYNAMIC

アセスメント

騎乗でのフィッティング

ライダーへの適合性、サイズ、騎乗スタイル、安全性、前後左右への不必要な動きの有無など



所要時間と料金

① 既存鞍のフィッティングー約60分	55,000円
② 新しい鞍を試す場合ー約90分	66,000円

延長料金 15分につき11,000円

※頭絡のフィッティングも承ります。

※完全予約制

マーク・フィッシャー氏 プロフィール



マスターサドル協会認定のマスターサドル（鞍メーカー）、マスターサドルフィッターであり、協会で定期的に講義と試験審査を行う。

英国オリンピックチームのための馬具開発メンバー。

シャーロット・フライ選手を始め、数多くの国際的なライダーのサドルフィッティングを行う。初老ジャパンのサドルフィッティングも手掛けた。

日本には2024年10月に全国乗馬倶楽部振興協会の招きで初来日。2025年2月にはESJの招きで来日し、今回で3回目。